



参加費無料

事前申込制
(定員100名)

日時

2022年2月26日(土) 13:00~18:00

申込受付締切：2022年2月26日(土) 午前10時まで

開催形式

オンライン開催 (Zoomウェビナー)

申込者に招待メールをお送りいたします(定員100名・先着順)。
シンポジウム終了後には**アーカイブ配信**を予定。

シンポジスト

山村高淑

北海道大学観光学高等研究センター センター長

島田邦弘

公益財団法人埼玉県産業文化センター 専務理事

森元伸枝

大手前大学総合文化学部准教授

岡本順子

地域ポータルサイト「西宮流」代表

海老良平

大手前大学現代社会学部准教授

安藤彰紀

大槌町産業振興課 主任

小新井涼

アニメコラムニスト/北海道大学大学院

谷村 要

大手前大学建築&芸術学部准教授 (コーディネーター)

申込方法

以下のURLまたは右のQRコードからお申し込みください(申込受付は、シンポジウム当日10時まで)。

<https://bit.ly/34IC7b9>

申込者には招待メールとシンポジウム後に配信されるアーカイブ動画のURLをお知らせいたします。



お問い合わせ先

kouryu@otemae.ac.jp (交流文化研究所)

コンテンツツーリズムにおける文化の継承

「聖地巡礼」に連なる現場の実践から

コンテンツツーリズムにおける文化の継承

－「聖地巡礼」に連なる現場の実践から－

コロナ禍は、人びとの直接接触——交流をリスク化しました。結果、人びとの流動化を前提として構築されていた社会活動の停滞が深刻化し、これまで継続されてきた交流の文化が断絶する危機に私たちは直面しています。この状況下において私たちはどのように地域の文化や人々の交流を「残して、つないで」いけるのでしょうか。

本シンポジウムでは、特にコンテンツツーリズムに連なる文化的実践に焦点を当て、研究者やまちおこし実践者による報告から、各地での「継承」の取り組みをとらえます。そして、これらの報告を踏まえた議論を通じて、交流文化の危機に、コンテンツ、およびコンテンツツーリズムはいかなる処方箋となりうるかを考えていきます。

タイムスケジュール

13:00 - 13:05	開会の辞
13:05 - 13:30	シンポジウム概要
13:30 - 14:05	山村 高淑
14:05 - 14:30	島田 邦弘
14:30 - 14:55	森元 伸枝
14:55 - 15:05	休憩

15:05 - 15:30	岡本 順子
15:30 - 15:55	海老 良平
15:55 - 16:20	安藤 彰紀
16:20 - 16:45	小新井 涼
16:45 - 16:50	休憩
16:50 - 18:00	全体討論・質疑応答

(敬称略)

日時

2022年2月26日(土) 13:00~18:00

申込受付締切：2022年2月26日(土) 午前10時まで

申込方法

オンライン開催 (Zoomウェビナー)

参加申込者に招待メールをお送りいたします(定員100名・先着順)。
シンポジウム終了後には**アーカイブ配信**を予定。

参加費無料

以下のURLまたは右のQRコードからお申し込みください(申込受付は、シンポジウム当日10時まで)。申込者には招待メールとシンポジウム後に配信されるアーカイブ動画のURLをお知らせいたします。

<https://bit.ly/34lC7b9>

